

日本文化体験施設

笹桐庵

SASAGIRIAN

「体験から体感へ。」



美ら咲株式会社

【本社・体験施設】

〒904-0401 沖縄県国頭郡恩納村名嘉真1765-8 「笹桐庵」

TEL&FAX : 098-967-8175

【那覇オフィス】

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-21-1 渡口万年ビル2F

MAIL : info@sasagirian.com



www.sasagirian.com



経験豊かな講師陣の指導で、 日本の伝統文化の基である「三道」を体感

日本の伝統文化「茶道」「華道」「書道」
和の歴史とおもてなし文化を学べる「笹桐庵／SASAGIRIAN」
訪れて驚く、山と緑、花に囲まれた空間“希望ヶ丘”。
日本文化を通して、日本人の心に歴史に触れる…
各師範のもとで、侘び寂の静なる「時」を体感できます。
茶道では一緒に頂く「和流菓子」、華道では「沖縄南国の花々」、
書道では「琉球の心」を感じながら体験できるのも魅力の一つです。
「笹桐庵」でしか体験できない特別な時間をあなたに…。
体験は、日本語&英語で外国人観光客に対応。
恩納村にひっそりと佇む【本格的茶室】で、
心静かに貴重な時間を過ごすことができます。



体験料

大人 7,500円 (13歳以上)
小人 3,500円 (4~12歳)

※税抜き価格 ※簡易着物利用料・写真撮影料込み

体験各回 75分/12名まで ※要予約

※貸切プランもございます。要相談

華道

KADO

① 13:00~14:15 (75分)
② 15:00~16:15 (75分)

木

講師：専心池坊 師範 おくはま しゅうそう 奥浜 秋霜
嵯峨御流 師範 ひが やすほ 比嘉 康甫

季節や調和を大切にすれば「華道」。華道の確立は
室町時代中期、京都六角堂の僧侶・池坊専慶が開祖とされて
います。

基本的には主材、配材に区分し、主材には「枝もの」、配
材には「花もの」に加えて「葉もの」を充てます。

様々な流派がありますが、1本でも手元にお花があるというこ
とは、心を豊かにしてくれます。

色、形、手触り、香り、花に秘められた想いと生命力。花
と向き合う時間は、至福でもあり世界が広がっていきます。そ
こに身を委ねることが出来るのも魅力のひとつです。

伝統的なスタイルと自由に創作できるスタイルがあり、あなた
の感性でひと工夫加えると、目の前に魅力ある美しい世界が広
がることでしょう。「笹桐庵」では、南国沖縄ならではの花や、
日本の雅な花々を活ける心深い時間を体感できます。



茶道

SADO

① 13:00~14:15 (75分)
② 15:00~16:15 (75分)

土・日

講師：裏千家茶道 師範 きりた そうえん 桐田 宗園ほか

日本古来の伝統文化の一つで、現在に伝わる「茶道」を生
み出したのは千利休とされています。それまでは先人の茶の
方法を受け継ぎながら、戦国時代から安土桃山時代に千利休
が「茶道」を確立させました。

茶道は、「和敬清寂」が基本となっています。

和=お互い同士が仲良くする、和し合うということです。

敬=尊敬の敬であり、お互い同士が敬い合うという意味です。

清=読んで字のごとく、清らかという意味です。

寂=どんな時にも動じない心のことです。

お茶を点てるまでには、水や茶筌の音などに意識を集中し、
間合いを大切にしています。静寂のなか、五感を研ぎ澄まし自
分と向き合う和の時間。茶室で和流菓子とお抹茶をお召し上
がりになりながら、茶道空間をお楽しみください。



書道

SHODO

① 13:00~14:15 (75分)
② 15:00~16:15 (75分)

金・土・日

講師：師範 たけさき きよしゅう 竹崎 玉舟 / 師範 なか そ ね こうほう 仲宗根 光峰

「書道」には、楷書、行書、草書など様々なスタイルがあります。
日本に中国から漢字が伝わったのが弥生時代。仏教伝来と共に、
聖徳太子、聖武天皇が写経を通じて「書道」が普及しました。

日本語は、漢字、ひらがな、カタカナと様々な種類があります。
「笹桐庵」では、より身近に日本語と書の世界に触れられるよ
う丁寧に指導致します。

毛筆と墨で描き出される「書道」の世界は無限です。

和紙の前に、精神統一して向き合う時間。

「姿勢の乱れは字の乱れ」とも言い、それぞれの人生、個
性が表れる日本伝統文化であるのも特徴です。心を込めて文
字を書く大切さと書の奥深さ、筆文字の可能性をさらに体感し
て頂けたら嬉しく思います。書の時間を通して、日本語文字が、
世界中に広がり、筆文字が伝えるぬくもりを感じて頂けたら幸
いです。

